

2学期スタート!

今年の運動会のテーマは、**本気**です。

という前に、すでに生徒たちは本気で取り組んでいます。中3の応援団のリーダーを中心に、今年の応援演技をどうするかみんなで集まって考えています。その話し合いでは、低学年も分かるように、簡単で楽しめるように工夫していると聞きました。「どうすればかっこよく」…ではないところが素晴らしいです。中3にとって最後の運動会ですが、しっかり全体のことも考えながら、きっと忘れられない補習校の思い出の一日となることでしょう。そのために私たち教師も頑張ります。先生たちも「本気」で取り組みます。練習時間はあまりとれませんが、工夫して頑張りましょう。



今年みんなの願い事は?

7月8日、2学期の始業式は「七夕集会」も実施しました。毎年、みんなの願い事を短冊に書き笹竹に飾りますが、今年はどんな願い事を書いたのでしょうか。いくつかご紹介します。



みんなの願いが
叶いますように!

ダイバーになりたい

日本舞踊がもっと上手に
踊れますように

バイオリンが上手になりたい

日本語の漢字がきれいに
書けますように

プログルファーに
なれますように

フランス語が
上達しますように

百六十キロ、
投げられるようになりたい

プロテニスプレーヤーに
なって、パパとママにジャガー
を買ってやれますように

<2学期、今後の予定>

- 8月12日 運動会
(オールセイントス校運動場にて)
- 8月26日 運動会予備日
- 9月 2日 社会科学習日
- 9月16日 2学期終業式通知表配付

<お知らせ>

- このほど幼稚園が15名となりました。そこで、助手として水井 麗先生を採用いたしましたので、ご報告致します。補習校全体でも、178名となりました。

<運動会のご案内>

日時 平成29年8月12日(土) 9:40~14:30

※ 登校時刻はいつも通り、8:45です。

*雨天の場合、8月26日に延期

1. 延期の場合は通常通りの授業を実施します。その場合は、当日午前6時半に一斉メールにてお知らせします。
2. 連絡がなく判断が難しい場合は、授業と運動会の両方の準備をして登校してください。雨の場合でも、注文弁当は買取りとなります。

補習校では、日本語で話そう

最近、休み時間や下校時間に外に出てみますと、結構英語が飛び交っているのが気になります。

授業は日本の教科書を使って日本語で進められます。補習校は、日本語での会話だけを学ぶところではありません。日常会話に出てこない難しい日本語も授業ではたくさん学んでいます。そこで

休み時間はそれを生かす絶好のチャンスです。せっかく補習校に来ているのですから、みなさんにとっては英語の方が簡単かもしれませんが、友達に伝えたいことをぜひ日本語で話してみましょう。

「補習校では日本語で話す」これは補習校の大切な決まりの一つでもあります。保護者の皆様からも声掛けをよろしくお願いいたします。



運動会楽しみだね。



全校朝会スピーチより

【 6月24日 中3 榎野ナナ さん 】

皆さん一学期はどうでしたか。それぞれ学年が上がり、新しいことも沢山あったと思います。

私は4年生のはじめまでこの補習校に通っていましたが、4年生から小学校卒業まで日本の学校に行っていました。今年から再び通いはじめた補習校では、私にとって新しいことがいっぱいありました。最初は戸惑いもありましたが、すぐにクラスのみんなどとも馴染めて今学期を楽しく過ごすことが出来ました。

話は変わりますが、皆さんはものを覚える時にどのように記憶していますか。今年は、どの学年も「暗唱チャレンジ」をしていると思いますが、どうやって暗唱していますか。

記憶をする時五感と言って、「見る・聞く・嗅ぐ・食べる・触る」の機能をより多く使うと覚えやすくなるそうです。私は日本に行った時どうしても都道府県名が覚えられませんでした。ひたすら書いたりしましたがどうしても記憶できなかつたため、夏休みに家族と車で都道府県めぐりをしました。それぞれの県で有名な土地へ行き、有名な物を見、食べ物を食べ、それに現地の人と話したりもしました。このように五感を使っていろんな体験をしたことによって私は都道府県の名前や位置を覚えることができました。みなさんも是非覚えるのが難しいと思った時はより多くの五感を使えるような方法を試してみてください。きっと記憶しやすくなると思います。

明日から休みに入りますが、普段時間がなくて覚えられないようなことをこの機会にいろいろな方法で試してみてください。それでは一学期最後の日も楽しく元気に過ごしましょう。

ナナさんの再入学を誰よりも喜んだのは、中3の仲間たちではないでしょうか。ナナさんの加入で中3は一段と仲良く、きずなも深まっている気がします。朝会でのスピーチでは、言葉がはっきりしていて、話すスピード、内容とも素晴らしかったです。今全校で挑戦している暗唱もぜひ言葉の意味をしっかりと考え、ナナさんのように五感を使って覚えましょう。(きよむら)



【 7月15日 中3 関 健人 君 】

皆さん、おはようございます。

早速ですが、この中でスマートフォンを持っている人は手を挙げてください。今時は、小学生でもスマホを持っている人が多く、中学に入るとスマホを持っていない人のほうが珍しくなりますね。では、皆さんは一日にどれくらいの時間をスマホに使っていますか？インスタグラムやスナップチャットなどのSNSをしったりしていると、あっという間に時間が過ぎてしまいますね。



僕はお母さんに、携帯を使いすぎだ、もっと勉強をしなさい、と怒られることがよくあります。それでも、すぐ携帯に手が出てしまいます。皆さん、そんなことはないですか？実は、それは自分のせいだけではありません。SNS、動画やゲームなどのアプリは、会社のお金もうけのためにやめられなくなるようにデザインされているのです。ですから、スマホ中毒になった子供を親が怒っても仕方がなくて、問題はこのアプリを作っている会社なのです。そして、自分は勉強に集中していると思っても、携帯がそばにあると携帯に気を取られることは防げないのです。

アメリカのシカゴ大学で行われた研究によると、携帯を使っていなくてもそばに置いてあるだけで、脳の集中力が低下することが明らかになっています。マナーモードに設定し、画面を下に向けておいたり、カバンの中やポケットに入れて、脳の認知能力テストを受けた人たちは、携帯を別の部屋においていた人より点数が低かったのです。スマホを見たり使ったりしていなくても、近くにあるだけで脳は気を散らされ、やろうとしていることへの集中が減るのです。その結果、ものを覚えにくくなったり、理解しにくくなったりします。

携帯電話はとても便利ですが、このように、いつもそばにあると勉強などの大事なことに使える脳の働きが、知らないうちに低下してしまいます。皆さんもスマホの使い過ぎに気を付けて、補習校や現地校の勉強をするときには、完全に携帯から離れてやってください。そうすると、勉強も捗るはずですよ。

携帯電話の問題は日本でも深刻です。健人君のスピーチの中にも「スマホ中毒」の言葉が出てきましたが、ゲームに夢中になることもそうですし、友達からのSNSの返信のため夜遅くまで時間を使ったり、返信しないと友達でなくなってしまう恐怖心などで、夜もしっかり眠れない生徒もいるそうです。SNSでの誹謗中傷やいじめも問題になっています。

携帯から離れるときはきっちり離れられるといいですね。そのためには、スポーツや音楽など自分が打ち込めるもの、夢中になれるものを見つけましょう。そうすると、自ずと携帯から離れる時間ができますし、携帯でゲームなどしている時間ももったいなくなります。

少し話は変わりますが、私が高校生の頃は携帯電話などなく、好きな友達の家によくドキドキしながら電話したら怖そうなお父さんが出て、慌てて「すみません。間違いました。」と切ってしまった思い出も……。そんな「昭和の時代」が懐かしいですね。(きよむら)